

日本交通心理士会 研究発表支援制度 申込書

2021年7月20日版

実施しようとする調査の概要を、以下の書式に従い記入してください。

(※必須)の欄は、必ず記入してください。適宜、行間をご調整ください。

| 項目 | 内容 |
|---|--|
| 背景・ 研究動機 (※必須) | |
| 目的 | |
| 方法 (※必須) (何れかに○印を記す) | 1.アンケート調査 2.観察調査 3.インタビュー調査 4.室内実験 5.公道・テストコース実験 6.その他 7.未定 |
| 調査実施の可能性 (※必須) (何れかに○印を記す) | 1.すぐに調査できる環境にある 2.調査に際して調整が必要である 3.不明 |
| ステップアップ講習会受講の有無 (※必須) (受講済に○印を記す) | 1.データ解析 2.論文の書き方 3.研究倫理 |
| 発表年度と 発表希望先 | |
| 希望 スケジュール (※必須) | 調査の計画 : 調査の実施 : データ解析 : 発表原稿作成 : |
| その他 (希望や懸念点があれば 記入する) | |

| | | | | | |
|---------|--|----|--|----|---|
| 氏名 | | 性別 | | 年齢 | 歳 |
| 所属(所在地) | | | | | |

日本交通心理士会 研究発表支援制度 申込書（記入例）

2021年7月20日版

実施しようとする調査の概要を、以下の書式に従い記入してください。

（※必須）の欄は、必ず記入してください。適宜、行間をご調整ください。

| 項目 | 内容 |
|--|---|
| 背景・研究動機 <small>（※必須）</small> | 歩行者中の事故は7歳児が多く、子どもの交通事故低減のために役立つ研究をしたい。 |
| 目的 | 子どもの横断行動について調査する。 |
| 方法 <small>（※必須）</small> <small>（何れかに○印を記す）</small> | 1.アンケート調査 2.観察調査 3.インタビュー調査 4.室内実験 5.公道・テストコース実験 6.その他 ⑦.未定 |
| 調査実施の可能性 <small>（※必須）</small> <small>（何れかに○印を記す）</small> | 1.すぐに調査できる環境にある 2.調査に際して調整が必要である ③.不明 |
| ステップアップ講習会受講の有無 <small>（※必須）</small> <small>（受講済に○印を記す）</small> | 1.データ解析 ②.論文の書き方 ③.研究倫理 |
| 発表年度と発表希望先 | 2021年地区別研究会 |
| 希望スケジュール <small>（※必須）</small> | 調査の計画 : 2020年4月 調査の実施 : 2020年9月 データ解析 : 2020年10月 発表原稿作成 : 2021年2月 |
| その他 <small>（希望や懸念点があれば記入する）</small> | <ul style="list-style-type: none"> ・調査を実施するに際して、上司の許可が必要です。 ・公道実験を実施するにはどのようにすればよいのでしょうか。 |

| | | | | | |
|---------|--------------------------|----|---|----|------|
| 氏名 | 交通 心太郎 | 性別 | 男 | 年齢 | 36 歳 |
| 所属(所在地) | 株式会社 traffic psycho（東京都） | | | | |